

[592]九州大学大型計算機センターニュース :
No. 592

<https://doi.org/10.15017/6618288>

出版情報 : 九州大学大型計算機センターニュース. 592, pp.1-, 2000-02-02. 九州大学大型計算機センター
バージョン :
権利関係 :



センターニュース No. 592

1. 平成12年度CPU定額利用制度の試行運用継続について

平成11年度実施いたしましたCPU定額利用制度の試行運用を平成12年度も引き続き4月1日（土）より実施します。

これは、計算機システムに余裕のある前期に、入出力負担金、ファイル使用負担金、データベース負担金等の利用負担金のうち演算負担金（CPU利用負担金）に限り、申請額（10万円）の負担により、その5倍（50万円）まで利用できる制度です。

申請及び利用要領は下記のとおりです。

記

（1）申請について

・申請区分 10万円コース

（ただし、共通負担金5,000円が加算されます。）

・申請受付期間 平成12年2月1日(火)～平成12年7月31日(月)必着

ただし、この申請受付期間内に利用限度額（50万円）を終了した場合に限り、更に1回追加申請（更新）を受け付けます。その際、支払費目は1回目と異なってもかまいません。なお、そのときは対象となる利用者番号が変更になります。

（例） 1回目 国立学校等校費(A79999A) 2回目 科学研究費(A79999K)

・利用期間 平成12年4月1日(土)～平成12年10月31日(火)

・申請方法

「[CPU定額利用申請書](#)」（コピーでも可）に必要事項を記入の上共同利用掛に提出

〔「CPU定額利用申請書」の記入に際しては、（3）「CPU定額利用申請書」記入上の注意をご参照ください。〕

・申請の承認 「平成12年度CPU定額利用申請承認書」の送付

・申請条件

支払費目はすべての予算区分で利用できます。

1 利用者につき 1 課題のみとします。

承認後の取消しはできません。

※注意事項

- ◎実際の負担金の請求額は、演算負担金（CPU利用負担金）のほかファイル負担金、入出力負担金等が加算されますので10万円を超える予算額（最低105,000円）が必要になります。
- ◎支払費目の予算区分を科学研究費及び産学連携等研究費で申請する場合、通常は利用額が利用見込額を超えると「利用の打ち切り」で計算機の利用ができなくなりますが、この制度を利用される場合、10月31日(火)までは「警告」となり引き続き利用できます。
したがって、利用額が利用見込額を超えても利用が可能で、「WARNINGメッセージ」が表示されるだけです。ファイル使用負担金等は継続して課金されますので予算管理には十分ご注意ください。

(2) 利用要領について

1. CPU定額利用制度の利用期間は、平成12年4月1日(土)より平成12年10月31日(火)までであり、承認された日からこの制度の対象となります。
2. CPU定額利用制度の利用範囲は、演算負担金（CPU利用負担金）の合計額が50万円までです。
なお、承認された日からの演算負担金の合計額が、50万円までは請求しませんが、50万円を超えて利用された部分は、規程に基づいて負担金を請求します。
3. [演算負担金用のコマンド（TEIGAKU）](#)で利用額が確認できます。
4. 10万円の負担金は申請が承認された月の負担金になります。
5. 入出力負担金、ファイル使用負担金、データベース負担金等は本制度の対象外ですので規程に基づいて負担金を請求します。
6. ジョブの負担金は、ジョブを投入した時点ではなく、出力を含めて終了した時点で確定するものとします。

(3) 「定額利用申請書」記入上の注意について

1. 「*登録番号」欄 平成12年度新規に計算機利用の申請をされる方は記入不要です。

2. 「*支払責任者番号」欄 平成12年度新規に計算機利用の申請をされる方は記入不要です。

※ 不明な点は、共同利用掛（ダイヤルイン 092-642-2305）までお問い合わせください。

（システム運用掛 ダイヤルイン 092-642-2307）

2. 学情アクセスポイントによる利用方法について

汎用コンピュータ更新に伴い、標記接続での利用方法が若干変更されますのでお知らせいたします。

標記サービスは、学術情報センターネットワークの一環として全国に設置された学術情報センターネットワークアクセスポイント(以下、学情アクセスポイントという。)を経由して大学間ネットワークを利用するサービスです。遠隔地から最寄りのアクセスポイントに電話をかけてネットワークへ接続しますので電話代が安く済むというメリットがあります。

利用方法)

下表の学情網アクセスポイント一覧のいずれかに電話をかけ NACSIS-NET の表示に続いて 9817400 を入力しますと、一旦ワークステーション(ホスト名:kyu-x29)に接続されますので登録番号およびパスワード(初めての場合は初期パスワード)を入力してログインします。

学情網アクセスポイント一覧

設 置 場 所	電 話 番 号	設 置 場 所	電 話 番 号
北海道大学	011-746-0608	大阪大学	06-6878-9864
東北大学	022-268-7706	広島大学	0824-22-9353
学術情報センター	03-5395-1285	九州大学	092-632-5057

名古屋大学	052-781- 5995		
-------	------------------	--	--

ログイン後日本語表示設定コマンド(setterm)を入力して telnet コマンド等で汎用UNIXサーバに接続します。

接続例)

パソコンの通信パラメタを次のように設定します。通信速度は300～9600bpsの間で指定します。

通信方式	フロー制御	データ長	パリティビット	ストップビット	日本語コード
全二重	RS/CS	7ビット	偶数(EVEN)	1ビット	新JIS

北海道地区の人がパソコンから北海道大学の学情網アクセスポイントに電話をかける場合の例です。

下線部が入力部分です。

atdp0117460608

:

NACISIS-NET

9817400 エコーバックされないので表示されません。

COM

:

kyushu-univ

login: a79999a

password: xxxx

:

\$ telnet kyu-cc

:

UNIX(r) System V Release 4.0 (kyu-cc)

login: a79999a

password: xxxx

kyu-cc% setterm -x NewJIS7 このコマンドで日本語コードを新 J I S に設定します。

(ネットワーク掛 ダイヤルイン 092-642-2309)

3. 新端末サーバによる接続について

従来、公衆回線から主にダイヤルアップ(PPP)接続用として運用してきました端末サーバに代わって、今回の汎用コンピュータ更新の一部として新たな端末サーバを導入いたしました。新端末サーバのシステム構成を以下に示します。



新端末サーバの機種は富士通社のGP7000Fモデル200です。ホスト名は現在電子メールサーバとして運用しているwisdomです。従来の端末サーバは新端末サーバへの移行措置としてしばらく運用を続けますが、お早めに移行されるようお願いいたします。

また、公衆回線の増強として、以下のようにISDN回線を23回線追加し、回線制御装置としてASCEND社のMAX6000を併せて導入しました。

回線品目	電話番号	回線数
ISDN回線	092-642-7340(代表)	23回線

この回線制御装置によって、以下に示す機能ができるようになります。

- ・ 接続された回線品目(ISDN回線およびアナログ回線)を自動判別して通信することができる。
- ・ アナログ回線から最大56Kbpsまでの速度に対応している。
- ・ ISDN回線で64Kbps同期接続ができる。
- ・ PHSなどのPIAFS接続に対応している。

なお、本装置ではTTY手順での接続はできませんので、学情アクセスポイント接続をご利用ください。
新端末サーバによるダイヤルアップIP(PPP)接続方法につきましては、ユーザ認証方法が従来のUNIX認証からPAP認証(接続時のウィンドウでユーザ名とパスワードを入力する方法)に変わっていること、およびサーバのアドレスが変わっていることなどが変更点としてあります。特に、新端末サーバは回線制御装置に接続してきた利用者認証を行います。従来のpppregコマンドで登録していたP付きのユーザ名は使用できません。接続時にはユーザ名としてwisdomの登録番号とパスワードを入力するようにしてくだ

さい。詳しくは、以下のURLをご参照ください。

<http://www.cc.kyushu-u.ac.jp/network/ppp.htm>

(ネットワーク掛 ダイヤルイン 092-642-2309)

4. 平成12年度プログラム相談員の募集について

本センターでは、利用者に対するセンター利用上での相談のため下記の要領でプログラム相談員を募集します。相談可能な分野は限定しませんので是非お申し込みください。

記

1. 応募資格 本センターの利用資格を有する教官又は大学院生

2. 担当時間 週1回(1.5時間)

3. 期 間 平成12年4月～平成13年3月

4. 特 典 (1)必要なマニュアルを一定限度まで配布します。

(2)相談員用特別利用者番号による計算機利用の費用を、本センターが負担します。(年間:155,000円)

5. そ の 他 謝金はありません

6. 申込締切 平成12年2月29日(火)

7. 申 込 先 九州大学大型計算機センター・共同利用掛
お よ び 電話: 092-642-2305
問 合 先 e-mail: kyodo@cc.kyushu-u.ac.jp